



# DX 導入ヒアリングシート

## (既存システム向け)

**目的:**

既存ハードウェア／システムからテキスト(CSV/JSON/ログ等)としてデータを取得できるかを判定し、取得可能な場合は KMiot 専用 JSON へ正規化→クラウド送信→アプリ(現在値・警報・グラフ)へ接続するための要件を整理します。

**前提:**

本シートは「既存機器のデータをテキストとしてどう取得するか」を見極めるための質問群です。

## 1. 会社・現場概要

1-1. 現場名／所在地: \_\_\_\_\_

1-2. 目的(監視・制御・省エネ 等): \_\_\_\_\_

1-3. 運用時間帯(例: 24/7, 平日 8:00-17:00): \_\_\_\_\_

1-4. 推進目的(遠隔監視、故障検知、帳票自動化 等): \_\_\_\_\_

## 2. 機器・信号インベントリ(主要なもの)

#	機器名/型式	メーカー	出力種別 (CSV/JSON/HTTP, Modbus, OPC UA, IO-Link, 4-20mA 等)	取得したい値	測定周期
1					
2					
3					

## 3. データ取得可能性(優先順で確認)

### 3-A. 公式エクスポート／ファイル出力

CSV/JSON/TSV を定期出力

出力先:

ローカル  SMB  SFTP/FTP  USB

出力頻度:  リアルタイム  1 分  5 分  1 時間  イベント

命名規則: \_\_\_\_\_ 文字コード:  UTF-8  Shift\_JIS  不明 区切り:  カンマ  タブ  固定長  その他(\_\_\_\_)

ログ／レポート(CSV/PDF)保存有り 保存先:\_\_\_\_\_

ロールオーバ:

日次  週次  月次  サイズ

DB エクスポート(SQL/CSV) DB 種別:  SQLite  MySQL  PostgreSQL  SQLServer  その他(\_\_\_\_)

### 3-B. ネットワーク API／プロトコル

HTTP/REST(URL:\_\_\_\_\_)

認証:  無  Basic  Token/JWT  その他

MQTT(Broker:  内部  クラウド) Topic 例:\_\_\_\_\_ QoS:  0  1  2

形式:  JSON  CSV  バイナリ

OPC UA(opc.tcp://\_\_\_\_\_)

認証:  Anonymous  User/Pass  証明書 代表 NodeId:\_\_\_\_\_

Modbus( RTU  TCP) レジスタ表:  有  無 通信条件:\_\_\_\_\_

EtherNet/IP(CIP) タグ/Assembly:\_\_\_\_\_ IO-Link マスタ:  有(型式:\_\_\_\_)  無

その他:  BACnet  IO-Link(経由)  SNMP  FTP/SFTP  SMB  独自

### 3-C. PLC/ゲートウェイ経由

既存 PLC で OPC UA/ModbusTCP/EtherNet-IP 公開可

PLC 機種:\_\_\_\_ タグ一覧:  有  無

市販プロトコルゲートウェイで変換可(候補:\_\_\_\_\_)

### 3-D. アナログ/接点の複線(読み取り専用)

4-20mA  0-10V  パルス/接点 を読み取り専用で分岐可

許容誤差:\_\_\_\_ 許容遅延:\_\_\_\_ 安全要件:\_\_\_\_

### 3-E. その他

フォルダ監視／印刷スプールから取得可

仮想 COM ティー構成で受信ミラー可(内容解釈は不要)

## 4. アクセス環境・制約

管理権限:  あり  制限付き  なし

ベンダ契約の外部接続/エクスポート可否:\_\_\_\_\_

オフライン:  完全閉域  プロキシ越し  インターネット可 ネットワーク:  有線 LAN  Wi-Fi  セルラー／VLAN/Firewall 制約:\_\_\_\_\_

## 5. データ仕様(テキスト化の前提情報)

文字コード: UTF-8 Shift\_JIS EUC 不明

日付形式: ISO8601 YYYY/MM/DD hh:mm:ss エポック その他(\_\_\_\_)

小数点: . 、 区切り: カンマ タブ 固定長 単位(SI): \_\_\_\_ 補正係数(×0.1等): \_\_\_\_

欠測/異常の表現: 空欄 NaN -9999 フラグ列(\_\_\_\_)

## 6. 時刻同期・遅延

時刻同期: NTP 手動 不明 許容遅延: <5s 1分 5分 1時間

オフライン時の一時保存期間: \_\_\_\_

## 7. データ量・頻度

点数(タグ数): \_\_\_\_ 件 収集周期: 最短 \_\_\_\_／通常 \_\_\_\_ スパイク: あり なし

## 8. 稼働条件・ハード要件

設置環境: 温度 \_\_\_\_／湿度 \_\_\_\_／粉塵/振動 \_\_\_\_

電源: 24V 12V AC100V ノイズ源(インバータ等): \_\_\_\_

絶縁/保護要件: 必須 任意 アース方式: \_\_\_\_

## 9. セキュリティ・運用

認証(機器→上位): 無し 固定トークン 証明書 AD/LDAP

監査ログ: \_\_\_\_ 運用体制: \_\_\_\_

## 10. ベンダ協力・契約

提供可能情報: エクスポート設定 プロトコル仕様 レジスタ表 不可

禁止事項: \_\_\_\_ I/F 追加可否: \_\_\_\_

## 11. PoC(小規模検証)の条件

期間/範囲: \_\_\_\_ 使用するデータ源: \_\_\_\_ (3-A/3-B/3-C/3-D)

目標: \_\_\_\_ (例: 1週間連続稼働・欠測ゼロ・ダッシュボード提示)

## 12. 添付(任意)

・ CSV/ログサンプル(数行) ・ API 仕様/レジスタ表/タグ一覧(抜粋) ・ エクスポート設定の画面キャプチャ

## 13. レディネス判定(社内向け)

Level A(即接続): CSV/JSON/ログが周期出力可能

Level B(標準プロトコル): OPC UA/Modbus/EIP/MQTT 等が利用可

Level C(複線取得): 4-20mA/DI で取得可(精度要確認)

Level D(要交渉): 上記いずれも不可 → ベンダと CSV/API 解放を協議

注:テキスト取得が可能であれば、KM IoT 専用 JSON への正規化とインターネット送信は既存実装で対応可能です。

## サポート

HomePage : <https://kmiot.kmshimomura.com>

Email : kmshimomura@kemycreative.co.jp

TEL : 0263-75-6983 (担当 和田)

月曜日～金曜日（祝日を除く）

9:00～12:00 ／ 13:00～17:00